

カルデアと劣等生

TUMOROU

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

この物語は人類の理を掛けた激しい闘いを人類最後マスターとサーヴァン達と共に此処とは異なる世界で特異の二つの魔法を持って生まれた為に、過酷な運命を終えた英雄がカルデアに召喚され人類最後マスターとサーヴァント達との未だかつてない壮大な物語が今幕をあげた。

目次

ステータス	1
プログラグ	6

ステータス

サーヴァント

【CRASS】キャスター

【真名】司波達也

【ステータス】

筋力：B

耐久：C

敏捷：B+

魔力：EX

幸運：C

宝具：EX

【保有スキル】

対魔力：B

魔術に対する耐性を示すB以下の魔術が無効化になる。

機動力：A

適格な身のこなしで戦闘を行える。

真眼：A+

相手が攻撃を仕掛ける前に的確に相手がとる行動や攻撃を読みがてきる。

動体視力：A++

常人成らざる動体視力で一瞬の出来事を視認ができる。

【宝具】

精霊の目（エレメンタル・サイト）：ランクEX 種別 対人・対軍宝具 最大補足
1～50人 レンジ 0～990000

魔術や宝具の想子情報体の構造をアイデアを通して見たり知ることが出来る。

他に精霊の目はアイデアを通して障害物の内側に隠れている大勢の標的を360℃から立体的に視認できる。 距離も制限が全く無いため遠くの標的を視認が可能。

術式解体（ヘグララム・デモリッション）：ランクB 種別 対人宝具 最大補足 1～
35人 レンジ 10～50

分解を応用した魔術。体内で魔力を圧縮して圧縮した魔力の塊で相手の魔術起動式に魔力の塊をぶつけて魔術の術式ごと吹き飛ばす魔術。

式式解散（ヘグララム・デイスパージョン）：ランクB+ 種別 対人宝具 最大補足

1 ～ 40 レンジ 10 ～ 500

分解を応用した魔術。魔術の本体である魔術式を元の魔力に分解してしまう。

雲散霧消へミスト・デイスパージョン：ランクA 種別 対人・対軍宝具 最大補足

1 ～ 50 レンジ 10 ～ 1900

分解魔術のバリエーションの一つ。物質の構造情報に干渉し、物質が元素レベルまたは分子やイオンに分解去れた状態に上書きする。

オブジェクトの分解：ランク：ランクC+ 種別 対物宝具 最大補足 1 ～ 35

レンジ 15 ～ 40

物や武器でパーツで構成されている物体のエンドレスの構造情報を各パーツがバラバラの状態に書き換える。

フラッシュ・キャスト：ランクB 種別 — 最大補足 — レンジ —

予め魔術の起動式を記憶領域にイメージとして刻みこんで置くことにより魔法起動の時間を短縮できる。

分解：ランクA 種別 対物 対人宝具 最大補足 1 ～ 100 レンジ 45 ～ 5

90

対象が物体であれば、その構造情報を物体が構成要素へ物体された状態に書き換える。

対象が想子情報体であれば、その情報構造それ自体分解する。

ただし霊子情報体については、視認できないと分解が使えないデメリットもある。

この分解は、魔法の系統は収束、拡散、吸収、放出の複合魔法で希少な魔法である。

再生：ランクA 種別 対物・対人宝具 最大補足 1 レンジ 0～10

物体が外的損傷を受けた場合に物体が損傷を受ける前の状態に上書きする魔法。

自己修復術式：ランクA++ 種別 對自己宝具 最大補足 1 レンジ 0

達也自身が外的損傷を受けた瞬間に瞬時に自動的に自己修復術式が発動して瞬時に治る。

人間やサーヴァントさえ視認、知覚出来ない速度で執行する為隙が一切ない高難易度

魔術魔法

質量爆散(ヘマテリアル・バースト)：ランクEX 種別 対軍・対界・対星宝具 最大

補足 EX レンジ 100

質量を「エネルギーの塊」と見なし、物質を直接エネルギーに『分解』する。アイン

シュタイン公式通りに、 $E = mc^2$ (エネルギー E // 質量 m × 光速

定数 c の2乗)に質量をエネルギーに変換する。この宝具の仕組みは、例えばエネ

ルギーに変換する質量が1kgの場合、88.817.873.681.764J (8

9PJ) // TNT換算 21mt (21.480.764.310.153g) この

例えで表した要に変換する質量が多い程威力が多くなる逆に少量の質量を変換した場合は威力が小さくなるのが質量爆散へマテリアルバーストの仕組みである。宝具の発動に必要な時間にタイムロスが無い。達也が質量変換を最大限やろうと思えば地球を丸ごとエネルギーに変換して地球を破壊する事できる威力を誇る。

プロローグ 1-1

司波 達也の生い立ち……。

お伽噺に登場する魔法それが実現できるようになり。

魔法が世界中に一般的に広まり科学より魔法の力を重視した世の中になり。それにより魔法を研究する国が現れ初めるその中でも魔法の研究に力を入れる国が日本だった。中でも格が大きい『四葉』と言う内情が謎の情報は一切ない。アンタッチャブル（触れてはいけない物たち）と呼ばれ恐れられている魔法師の名家直系の《四葉 深夜》と《司馬 竜郎》の間に《達也》と言う男の子が誕生した。だが四葉 英作の精神干渉魔法でその赤子には、最高難易度と言われている『分解』と『再生』の魔法を生まれつき固有魔法として持っている事がわかりその魔法は世界すら滅ぼせると解った。

魔法の暴走で世界を滅びる事を恐れた分家は当主の英作に赤子の達也を今すぐ殺すべきだと具もうする。

しかし英作はせつかく四葉が手に入れた力を、自己満足の罪悪感に押し潰されて産まれて間もない赤子の命を殺めてまで達也の固有魔法を無くすは、惜しいと英作が判断

し。分家からの提案を却下した。

英作は達也が固有魔法を使いこなせる要にする為。達也が歩ける様になってから、本格的に固有魔法を慣れるように訓練がされ魔法だけでは無く魔法無しでも己の身を守れるように、徹底的に戦闘訓練を叩き込む事も施された。

達也はこの過酷な訓練を毎日繰り返した。その過酷な訓練で達也は最初こそ泣いたり痛い想いをしながら何故これ程に訓練をさせられて嫌になる事が合ったが。段々と慣れて訓練を苦とも想わないようになり13才の頃には特殊な訓練（過激な訓練や命のやり取りをしている軍人）を行つている大の大人が10人相手に攻撃当てられる事さえなく無力化したり軍の訓練要に薬で改造された凶暴な大型の動物、相手に冷静に狩とつたりする位成長していった。

それから達也と一才歳下になる実の妹《司波 深雪》の中学生になった記念で達也と深雪そして母親の深夜とそのガーディアンである《桜井 穂波》で沖繩に来ていたのが突如として平穏な日常に魔の手が忍び寄つている事さえ知らずに沖繩で達也達は観光していた。そして観光をしていた達也達に国防軍から外国の敵艦隊が沖繩に攻めてきたと避難警告が出された。国防軍が基地に避難誘導が呼び掛け、達也と深雪そして深夜と穂波一緒に避難し終えると。達也が外のようにすが気になり穂波に深夜と深雪

を任せ外えようすを伺いにいったが。

達也が外に行くとは外は敵軍と国防軍による交戦の真つ最中で至るところから魔法による撃ち合いや銃火器の騒音が絶え間なく響きわたり。その状況を一度戻つて深夜達に知らせた方が良いと判断して避難所ををを目指した。

深夜と深雪そしてガーディアンである穂波が外へようすを見にいった達也を待つていると。9人の国防軍人が何をするつもりか避難所に避難して居る人達に銃口を向け乱射してきた。大人や女性それに子供にも容赦なく弾丸をバラ撒き大人や子供が悲鳴を上げながら倒れ伏していく、当然この場にいた深雪たちも例外ではなく突然の事に魔法を発動する暇もなく銃弾に撃ち抜かれていく。その直後深雪たちが朦朧とする意識の中で誰かが銃弾をバラ撒いた軍人を魔法で塵一つ残さず消し去りこちらに慌てて近づいて来たそしてその人影が深雪に手を向けると深雪の体を青い光が包み込むとつい先銃弾でお腹を撃たれて血が出ていたのに今はもう痛みも無く意識がはつきりしている。深雪が何が起こったのか混乱していると達也が深雪にしたように深夜や穂波そして避難所にいた人達を左手を向けて傷を無かったかのようにして助けていた。